

カリキュラム・ポリシー

—教育内容・方法—

どのような内容を、どのような方法で学ぶか

「総合的な学習の時間」を中核に据えて、「教科学習」、「産業社会と人間」を有機的につなげ、「習得」・「活用」・「探究」による学習を通して、「**尾北イノベーション**」の実現をめざす教育課程を編成し、実施します。

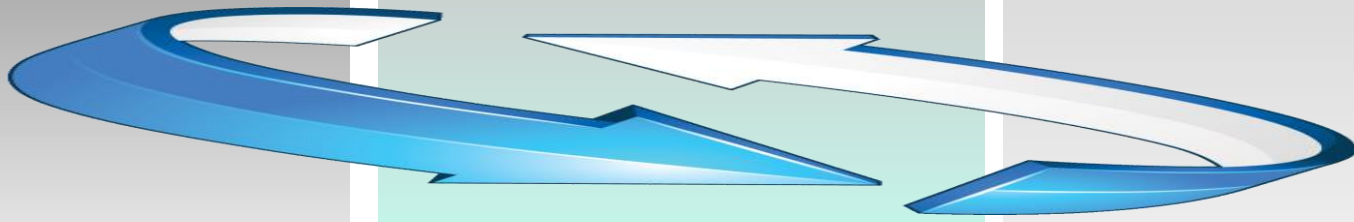
授業は、知識・技能の「習得」に加え、「活用」と「探究」の教育プロセスで「確かな学力」に高めていきます。



未来を考え、動かす力

本校で育成すべき資質能力

情報収集能力 情報活用能力 分析力（思考力） 情報（ICT）活用能力 発想力・創造力 企画力・計画力 思考力・判断力 論理力 表現力・プレゼンテーション能力 主体性・志 協働する力 忍耐力・責任感・使命感 グローバルな視点・他者理解 省察



教科学習

知識・技能に加え，考える力を身に付ける（習得と探究のサイクル）

総合的な学習の時間

地域・日本・世界の未来について考える（課題発見・解決学習）

産業社会と人間 LHR

キャリア教育
自分自身の未来について考える

知識・技能の習得

知識・技能の活用

応用・探究

予習

疑問

共有

表現

スパイラル型習得学習

課題発見
解決学習

思考・探究サイクル

授業

復習

定着

触発

追究

